

ダルニー奨学金

6,000 バーツでタイの恵まれない子どもを中学校に...

ダルニー奨学金とは？

ダルニー奨学金制度はタイで一番貧しいといわれているイサーン（東北）地方の子どもの中学校進学を支援する国際教育里親制度です。皆様が住むタイへの地域貢献にどなたでもお気軽に参加して頂けます。EDFは1987年に設立され、以来奨学金の給付や地域の開発プロジェクトの実施に尽力してまいりました。これまでに延べ28万人を超える学生を支援し、タイの東北地方19県で活動しています。EDFはタイ国政府により正式に承認・登録された財団法人です。

事業の運営方法

奨学金提供者と奨学生を一対一でつなぎ、広範囲の子どもたちを支援するために、東北タイ各県の多数の教育関係者がシステムを支えています。より支援を必要とする子どもたちを選考できるように、最も状況を把握している地元の教師たちが選考段階から携わっています。ダルニー奨学金の担当者が約3,600の学校と各県の教育委員会にあり、ボランティアとして現地の事業に携わっているため、低コストで運営でき、ご寄附を最大限生かせます。



ダルニー奨学金支援活動のお願い

- 6,000バーツで中学3年間ご支援いただける寄付
- EDF募金箱の設置
- パンフレットやダルニーフォーラムの常置・配布
- ポスターやチラシの掲示
- タイ語、英日翻訳ボランティア
- EDFが参加できる活動の連絡（各種集会、ミーティングでのご紹介）

早急に解決を要するイサーン地方の問題とは・・・

高層ビルが立ち並び、街の中をスカイトレインや地下鉄が走り、順調に発展をとげているそんな首都バンコクの景観を見れば、タイはもう発展した国だと誰でもが納得するでしょう。しかし、地方に目を向けると経済格差が広がる一方で、東北地方（イサーン地方）は土地がやせている上に雨が少なく収穫が不安定なこともあって、タイで一番貧しい地域に挙げられます。しかも、東北地方の平均年収は45,661バーツ（Office of the National Economic and Social Development Board：2009年度）ですが、農村には年収20,000バーツにも満たない家庭も少なくありません。学生のための制服、教科書、教材購入費として最低限必要な額は年収の約半分に相当するため、中学進学には奨学金が不可欠です。また小学校を卒業した多くの子どもは家庭の収入を稼ぐために親と一緒に都会に出稼ぎに行き、重労働を強いられるという社会問題を起こす一因となっています。



ダルニーちゃんとの出会いが支援のきっかけに！

1987年、友人であるタイ人留学生「サクダ・スイサンコム」（現在副理）の帰省に同行して初めてタイ東北地方を訪れた秋尾理事長は、村人たちからここはタイで最も貧しい地域であり、小学校卒業後、すぐに働きに出る子どもも多く、今自分の膝の上にちよこんと座っている子どもも、同じ境遇であると聞かされました。

年2,000バーツあれば学校に通わせられると知った秋尾が帰国後、友人らに支援を募ったのがダルニー奨学金の始まりです。タイに「地域開発教育基金（EDF）」を創設、同時に日本に日本国際交流センターを創設しました。その時膝の上に座っていた子どもの名は「ダルニー」。彼女は現在EDFタイ事務所で働いています。



ダルニー奨学金支援者に送付されるもの

- ・領収書のお届け（1ヵ月後）・・・免税対象
- ・証書と添付奨学生の写真と情報とアンケート
- ・年4回「ダルニーフォーラム」の送付

その他活動例

- ・ご要望により、奨学生家庭訪問の手配
- ・奨学生との文通（翻訳サービスあり）
- ・チャリティーイベントのご案内



EDF

The Education for Development Foundation
มูลนิธิเพื่อการพัฒนาเพื่อการพัฒนา

50, Kasetsart University Alumni Bld.,
Phaholyothin Rd., Ladyao, Jatujak, Bangkok 10900
Tel. 0-2579-9209-11, 0-2942-8538（日本語対応）
Fax 0-2940-5266

資料請求のお問い合わせ
E-mail : public@edfthai.org
URL : www.edfthai.org